

\*本内容は、関係の会社、団体の見解を代表するものではなく個人的な見解です

2012-2-27

## 「企業法務と法曹職域拡大、ロースクール」

株式会社東芝  
法務部長 島岡聖也

### I. 企業の求める法務組織、要員

#### ①企業の環境変化と法務部門の今後の姿

- \* 厳しい国際競争の中での経営方針、リスク管理と法務
- \* グループ/グローバルのガバナンス・内部統制を強化すべきという要請
- \* 戦略的な投資・M&A・ビジネスサポートと法務
- ⇒ 法務部門の強化、経営との一体性の要請、リスクセンシティブで身近な法務
- ⇒ 社内での育成/アウトソースの戦略的な組み合わせ

#### ②企業の求める法務要員の姿

「法務を最も得意とするよきビジネスマン/組織人」

#### ③企業採用方針の傾向

- \* 経営法友会データでは弁護士、LS卒業生を採用している会社は2-3割でまだまだ少数。
- \* 中規模会社以下は、育成の余裕なく経験者指向？
- \* 大規模会社は、資格の有無、LS卒、学部卒を問わず、人物本位の採用が増えつつあるか？

#### ④企業内の育成プログラムの重要性

- \* 国内外法務精通要員育成には最低10年？
- \* ビジネスの総合的な流れに対する分析力。鋭敏なリスク感覚と育成プログラムの必要性

### II. 弁護士の職域拡大の場としての企業法務と採用

- \* 弁護士資格の意味と企業の求める資質
- \* 資格で仕事をするのはまれ
- \* 修習生の職務専念義務の問題
- \* 弁護士処遇の問題

\*本内容は、関係の会社、団体の見解を代表するものではなく個人的な見解です

### Ⅲ. 法科大学院卒業無資格者の法務及び関連分野への採用

企業の受け入れ姿勢、処遇制度と本人；関係者の期待のアンマッチ？

### Ⅳ.法科大学院教育の在り方

株式会社東芝  
法務部長 島岡聖也

【略 歴】

- 1979年3月 神戸大学法学部卒
  
- 同 年4月 株式会社東芝入社，同社総務部，法務部を経て，  
2007年6月 同社法務部長，現在に至る。
  
- 現在，消費者庁行政手法研究会委員，大学基準協会法科大学院認証評価委員会委員，経営法友会副代表幹事，経済団体連合会・東京商工会議所各経済法規委員会委員等